

平成 29 年度 宇部支部看護一般教育研修会報告

宇部支部 教育委員長 瓜生恭子

平成 29 年 6 月 3 日（土）10 時より宇部フロンティア大学にて摂食嚥下の研修会を行いました。テーマは「摂食嚥下障害における看護師の役割 - 誤嚥性肺炎と口腔ケア -」で医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院の摂食嚥下障害看護認定看護師、米村礼子先生を講師としてお招きしました。口から食べることの意義、嚥下機能のメカニズムなど基礎からわかりやすい内容に始まり、毎日のケアの中でできる具体的なケア方法やケア用品の選択方法、実際に粘膜ブラシを使用した演習まで行い、参加者からは「現場ですぐに活かせる」「毎日の口腔ケアの質が変わる」「機能改善につながる事がわかった」などの感想が出され、改めて口腔ケアの重要性が再認識できる研修会になりました。

